

成果検証報告書

【成果指標の達成状況】

成果検証実施年度 R2年度

市町村名	三芳町					
提案事業名	日本農業遺産をはじめとした地域資源活用促進事業					
事業期間	30年度 ~ 30年度					
成果指標	(成果を検証する指標) 三芳町全体の観光入込客数					
	(成果検証の具体的な方法) 町全体のイベント等の来訪者数					
	(成果の目標値に対する実績)				達成度	A B C
	従前値 (30年3月現在)	8,600人	目標値 (32年3月時点)	9,000人	実績値 (2年3月時点)	10185人
	(施設建設等の場合の実績)					
	年間利用者数 (人)	(目標) (実績)		稼働率 (%)	(目標) (実績)	
住民への公表状況 及び特記事項		広報等				

【事業効果の整理・原因分析】

平成30年度 構成事業

構成事業名	事業効果	事業効果の概要及び原因分析
① こぶしの里ホテル育成事業	○ △ ×	湧水が湧出する緑地「こぶしの里」で施設改修工事を行い、木製の橋よりコンクリート製擬木を使用し、安全で耐久性のある橋に改修した。来場者の安全性と快適性の向上に繋がった。
② 日本農業遺産農業塾事業	○ △ ×	日本農業遺産に認定された落ち葉堆肥農法による農業を本事業を通して体験することにより、認知度を高め、保全活動にも寄与した。
③ 花いっぱいまちづくり事業	○ △ ×	住民団体5団体（参加約100名）と協働し、花苗の配布・植栽を行い町の景観美化を図った。また、活動を通じ参加者の町へ訪れる方へのおもてなし意識の醸成にも効果があった。
④	○ △ ×	
⑤	○ △ ×	
⑥	○ △ ×	

【成果検証の総括・改善策の検討】

実施事業について 十分に成果が認められた点	子供から大人まで参加できる農業塾を全5回開催することにより、年齢を問わず、落ち葉堆肥農法が日本農業遺産に認定されたことや、その農法の重要性を認識することができた。また、ほたる鑑賞者のための施設改修工事を実施したことにより、来場者の安全性と快適性の向上を図ることができた。
実施事業について 成果が不十分である点	
成果検証を踏まえた 今後の改善策	